令和3年度（上期）

指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課: 都市活力 部 産業振興 室 文化振興 課

1．基本情報

1002

施設名	伊丹市立音楽ホール（伊丹アイフォニックホール）			
施設の設置目的	音楽を中心とした文化事業の振興を図り、文化の発展に資する。			
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱： 市民力・にぎわい・活力 施　　策： 歴史・文化 実施施策： 芸術・文化活動の促進			
指定管理者の名称	公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団 （団体の住所又は所在地） 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（東リ いたみホール）内			
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 31 年 4 月 1 日 ～ 令和 4 年 3 月 31 日		
管理運営上の目標（管理運営の指定管理者の具体的目標）	指標名	来館者数（単位： 人 ）		
	指標の意味	年間の施設来館者数		
	今年度の目標値	120,000	上期の実績値	27,201

2．利用状況

		H17※	H29	H30	R元	R2	R3（上期）	R3（通期）
利用状況等の推移	来館者数（人）	121,875	108,006	113,389	105,570	43,790	27,201	
	貸し室稼働率（%）	60	73	73	70	46	48	
	延べ事業開催回数(回)	22	152	155	145	101	27	
	延べ事業参加者数(人)	4,353	10,243	10,767	9,901	2,554	1,095	

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3．経費情報

		区分	令和元年度（2019）	令和2年度（2020）	令和3年度（2021）計画	令和3年度（2021）実績（上期）
収入		使用料収入	23,521	9,672	17,268	8,192
		事業収入	9,471	2,886	4,858	1,308
		その他	0	7,078	0	0
		指定管理委託料	80,120	77,962	79,830	38,377
		①合計	113,112	97,598	101,956	47,877
支出	維持管理	光熱水費	11,606	8,541	11,083	4,532
		清掃等委託料	27,767	27,053	28,124	9,716
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	2,090	2,775	2,635	1,211
	運営	人件費	46,919	45,036	45,623	19,370
		事業等経費	18,868	8,546	13,126	8,986
		その他	1,184	1,241	1,365	474
		指定管理納付金	0	0	0	0
		②合計	108,434	93,192	101,956	44,289
純収支（①－②）			4,678	4,406	0	3,588

		H28	H29	H30	R元	R2	R3（上期）
施設の管理運営に係る実質経費（市の負担）※ ＜単位:千円＞	市の収入	3,761	3,657	3,093	2,973	11,448	1,230
	（内、使用料収入）	0	0	0	0	0	0
	市の支出	91,175	95,552	90,920	92,922	99,344	38,588
	（内、指定管理委託料）	79,603	76,940	78,617	80,120	77,962	38,377
	実質経費（歳出－歳入）	87,414	91,895	87,827	89,949	87,896	37,358

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

４．業務評価

評価項目		（具体的内容）	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	B	日常の感染症対策の消毒やピアノの臨時メンテナンスや消防設備の修繕などの突発的な事案にも適切に対応し、利用者の利便性と安全、費用対効果を考慮し、市とも連携して迅速に対応した。	B	感染症対策が一因の環境変化による楽器不調等、突発的事案にも市と協議し、迅速に対応することで適正な施設運営を行っていた。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	若手職員を対象にした研修やグループワークを実施した。防火管理有資格者を2名配置した。	B	若手職員育成にも取り組み、施設運営に必要な職員配置を行えている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	消防避難訓練を上下期各１回ずつ、年２回実施している。	B	避難訓練を適宜実施し、緊急時に備えた体制が整備されている。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	臨時休館や事業の延期・中止にかかる様々な不測の事態にも、利用者に対し誠実に対応した。ホールや設備の消毒など、利用者の安全確保に努めた。	A	感染症対策のための利用制限等が続いた中、利用者を第一に考え、柔軟な運営に努めている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組を確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	実施制限基準内の事業については、できる限りの感染症対策を施した上で開催した。	B	感染症対策を徹底し、工夫して事業を実施した。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	情報セキュリティ運用基準を遵守し取り扱っている。情報提供では、ツイッターやフェイスブック広告などを活用した。	B	SNS等を活用し、迅速な利用者への情報提供に努めている。個人情報も適切に管理されている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		A	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	計画に基づきながら、感染症の影響に対応した見直しを図るなど、適正に運営している。	B	収支計画に基づき適正に運営されている。
		経理処理は、適切に行っているか。	B		B	

「評価」欄の記号の意味
「Ａ」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。
「Ｂ」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。
「Ｃ」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。
「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	
総合評価	新型コロナの影響により、事業を計画通り進められない中、昨年度企画した、コロナ禍でもできる市民参画事業を継続して実施する等、状況に応じた柔軟な運営を積極的に行うことで、利用者サービス向上に繋げている。また、施設改修や、育成団体の活動推進等、市と協議しながら適切に行われていることを、共に評価したい。
B	

「総合評価」欄の記号の意味
「ＡＡ」＝非常に良好である又は非常に成果があった。
「Ａ」＝良好である又は成果があった。
「Ｂ」＝取組状況の水準が普通である。
「Ｃ」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和3年4月1日～令和3年9月30日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	館内の清掃は行き届き清潔に保たれていますか 「大変満足」「満足」92%	開館から30年が経過し各所に経年劣化が認められるが、計画的な修繕や美観・安全の維持に努め、利用者の利便性の向上に取り組んでまいります。
回答者数	職員の接遇態度はいかがでしたか 「大変満足」「満足」87%	お客様の目線に立った迅速・丁寧な接客、的確な情報提供を心掛け、満足度90%以上を目指します。
335	施設を利用しての満足度はいかがですか 「大変満足」「満足」91%	現状に甘んじることなく、今後も利用者に喜んでいただける施設、事業運営を目指します。
	エントランスロビーが暗い。	水銀灯の球切れが1か所発生しており交換対応を行った。球切れのチェックを徹底するが、「薄暗い」というお声は多くいただいている。照明の増設やLED化などの今後の改修計画の参考にしたい。

５．改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置